

ワークライフバランスで人間らしい仕事を

最近、政府、財界、労働組合が「ワークライフバランス推進」を言っています。本来のワークライフバランスとは、何でしょうか。

政府・財界は、「流動的で多様な働き方、成果主義的な処遇」への転換です。政府・財界は「ワークライフバランス」を《隠れ蓑》に、正規賃金の「非正規化」、男性賃金の「女性化」、中高年賃金の「若年化」など、賃金・労働条件の低位平準化などをもくろんでいます。

電機連合や日立労組は、今年の定期大会で、ワークライフバランスを「一人ひとりがどのような人生を送りたいかというビジョンを描き、その生き方を実現する働き方実践する」として、総労働時間一八〇時間の短縮を見られます。

ワークライフバランスの発祥は一九八〇年代の欧米です。女性の職場への進出にともない、仕事を「家事や育児とのバランス」で考える風潮が広まりました。

そのために、長期安定雇用、正社員としての雇用を基本にすること。
 2. 過労死やメンタル疾患という不幸な状態をなくすために、せめて厚生省の時間外労働時間上限のガイドライン、月四〇時間の年間三六〇時間を守ることを。
 5. 賃金について強制力のある唯一の法律である、最低賃金を改正して、最低時給一〇〇〇円を実現すること。
 6. パートタイマーや有期雇用労働者、派遣労働者など、雇用形態が異なっても、同一労働同一賃金の均等待遇の保障をすること。

実現のために、みんなで声をあげていきましょう。

本来の「ワークライフバランス」には、全ての働く者は、「仕事と生活を両立させ、人間らしく生きたい」という願い・要求が込められています。その実現のために必要なことは、

1. 労働者の生活が安定し、本人も家族も安心して働けること。
2. 時間、年間三六〇時間を守ることを。
3. 労働基準法違反のただ働きはさせない、許さないこと。
4. 派遣労働で一年を超えないこと。



働く者のための「改革」は実現できます

日本の企業の経常利益は、一九九八年の二二・二兆円から二〇〇五年には五一・七兆円と二・四倍に急増しています。これは「もうけ過ぎ」です。労働者の待遇が改善されれば、労働者はもっと力を発揮して、企業にとっても大きなメリットをもたらすことになります。

日立 懇

<発行> 2007年12月号
 <茨城日立地区版>

日立関連労働者懇談会

〒108-0073 東京都港区三田3-2-20

(電機労働者懇談会気付)

TEL(03)3455-6006 FAX(03)3451-3595

http://www.hitachikon.net

E-Mail info@hitachikon.net



刺激臭でプチパニック

11月14日、出勤時に山側門周辺で刺激臭が発生するという事件が発生しました。臨海工場の発電施設からアンモニアガスが漏れたのが原因のようです。

風向きの関係で、(情制シ)の方向に流れてきたのですが、ちよつとした騒ぎになりました。出勤で付近を歩いていて息ができなくなり建屋に逃げ込んだという人は、「今まで生きてきたなかで一番苦しかった。手がしびれた」と言います。大分時間が経ってから「刺激臭が発生しているの、窓を閉めて屋内に入ってください」の放送が流れましたがそれっきりで、状況や原因の説明はなし。それは、まづくないですか？ (情制シ)

一時金にふくらむ期待

(電機シ)は一時金格付けランクが最低の5から平均の3にアップするという。

05年から2年間の業績改善対策で一時金の水準が減額され、今年4月で通常的水準に戻ったけれども、妥結額が低く6月の一時金は増えなかった。

まじめに仕事しているのに他の事業所との格差が大きかっただけに、今度の一時金に対する期待は大きい。(旧国分)

Hワークやめたら

Hワーク(裁量労働)適用者たちの声を集めてみました。

「超繁忙の事態で作業量消化に追われているのに、裁量勤務はないよ」「こんなに『残業』しているのに35時間分しかもらえないんじゃないか」「モチベーションあがらない。家族も納得しないよ」「出張は裁量じゃないんだから、適用外にすべきだ。土曜日出張は最悪、休日残業にもならないし、いいことない」「先輩の話聞いてたら、『昔は残業代でいろいろ物を買ったもんだ』と言ってた。うらやましい」「この際、忙しい職場はしばらくHワークやめたらいいんじゃない。少しはやる気であるよ」 (情制シ)

キックベースポルで運動不足自覚

設計と製造の参加者全員で混合チームをつくりキックベースポル大会があった。晴天に恵まれ、身体を動かす楽しいひと時をすごした。だが、翌日あちこち痛くなり。日ごろの運動不足を強く感じた。(旧国分)

なんでそこまで…!?

設計部OB会

ある設計部(複数合同)のOB会が水戸駅南のホテルで開かれました。

平日でしたが水戸駅の改札口などにプラカードを持った案内者が数人立ったほか、日中から相当数の要員が配置されたようです。

「エラい人が来るからねえ。」「でもここまでやんなくちゃなんないの?」「選挙動員よりはマシ」などなど、ウンザリ顔の人が多かったようです。(情制シ)

両親を健保の「扶養」にしますか?

両親を健保の扶養家族にせずに、国保などに保険料を納めている方はいませんか?

日立健保の場合、両親が60歳以上で合計年収が360万円未満だと扶養家族にできます。(所得税上の基準とは異なる)

この収入基準、今年初めに「世間水準と合わせる」などの理由で大幅にアップされたもの。去年はダメだった場合でも、今ならOKになる可能性もあります。でも自分で申請する必要があります。

詳しくは健保HPを見るか、健保にお問い合わせてください。同居でない場合でも条件を満たせば認められます。

日立健保でない方は、どんな制度になっているか一度チェックしてみてもどうでしょうか?

「ニコニコしている老夫婦のイラストが入ったチラシが家に配られたんだけど、なんなの?」 後期高齢者医療制度の問題点については次号でお知らせします。

